

軽水炉燃料等の安全高度化ロードマップ WG

グループ 1

進捗と今後の進め方

1. 進捗状況

前回全体会議（5月30日）以降の進捗を示す。

➤ 6月30日 第4回会合開催

学会技術レポートで取り上げられた課題等への対応について、PWR/BWR 双方の再確認を行い、技術レポートにおける必要性和、ロードマップ策定における必要性的の違いについて認識を共有した。新たに抽出された項目を含めて具体的課題を安全項目と深層防護レベルの表に割り付け、時間軸への落とし込みを行った。また、SFPにおける安全要求と深層防護レベルの割り付けについて議論した。

主な結論は次の通り。

- ・ 学会技術レポートでの要否は体系化の観点からの必要項目として挙げられたものであり、ロードマップ作成時の具体的課題とは異なることで合意。ロードマップ作成時には対応要の中でもランク付けをし、学術レポートとの連続性を取る。
- ・ 課題調査票の括り方について議論を進め、短期間で実施すべき項目を「現状の安全課題」として括ることとした。
- ・ 時間軸への落とし込みについて検討し、特別専門委員会の「軽水炉安全技術・人材ロードマップ」最終報告に沿って短期、中期、長期を定めることとした。
- ・ SFPの安全に関する検討案が示され、今後 PWR・BWR で内容を確認する。

2. 今後の進め方

- a) 記載内容について、抜け等がないか確認する。
- b) 時間軸への落とし込みについて、内容を確認する。
- c) 課題調査票作成
- d) 全体会議での議論を踏まえて、今後のスケジュールを調整する。

以上